

安全に正しく  
施工・ご使用いただくために

# SIMPLE SPICE

## 取付・取扱説明書

デザインポスト

DPBP01型

# cartella カルテラ

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

商品の組み立てや取り付けには、この説明書をよくお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

ここに示した注意事項は、商品の性能・機能、強度および安全性を確保する上で重要な内容です。施工に当たって必ずお守りください。

施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

電気工事は電気工事士の資格が必要です。電気工事が必要な場合、必ず電気工事店へ依頼して下さい。

 同梱されている説明書は、必ず施工主様へお渡しください。

## 施工上のご注意

- 基礎は当社指示寸法以上にしてください。
  - 製品に付着したモルタルおよびコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。
  - 指示してあるねじやボルトは全て確実に締めてください。
  - 指定の部品及びオプション品以外は使用しないでください。
  - 施工後ボルト及びねじ類にゆるみやガタつきその他使用上危険な箇所がないか点検してください。
  - 商品の外観にキズ、ヘコミ等がないか確認してください。
  - ポスト上部へのブロックの積み重ねは3段までとしてください。
  - コンクリートおよびモルタルに海砂を使用しないでください。塩分が含まれますので、腐食の原因になります。  
また、凝結促進剤、減水促進剤、凍結防止剤などを使用しないでください。
  - ポストは郵便物や新聞等を受け入れるものです。その他の目的には使用しないでください。

## 使用上のご注意

- ポスト蓋のツマミもしくはダイヤル錠を持ち、静かに開閉してください。使用後は必ず閉めてください。
  - 製品に乗ったり、ぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。
  - 雨風の強い場合には、雨水が浸入する場合があります。

## 捆包明細表

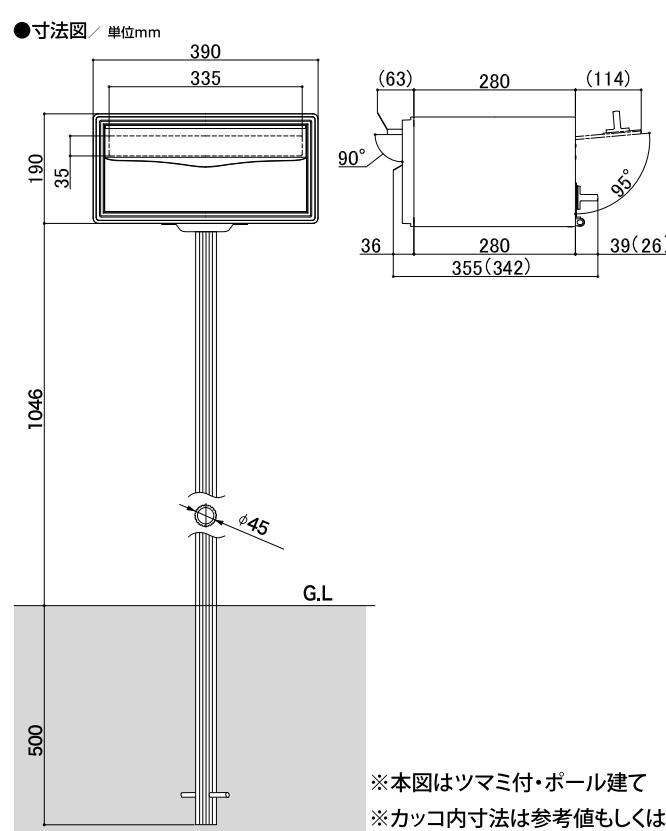
名 称	員 数	
	ツマミ付	ダイヤル錠付
ポスト本体	1	1
ダイヤル錠(本体組付済み)	—	1
取付・取扱説明書	1	1

オプション

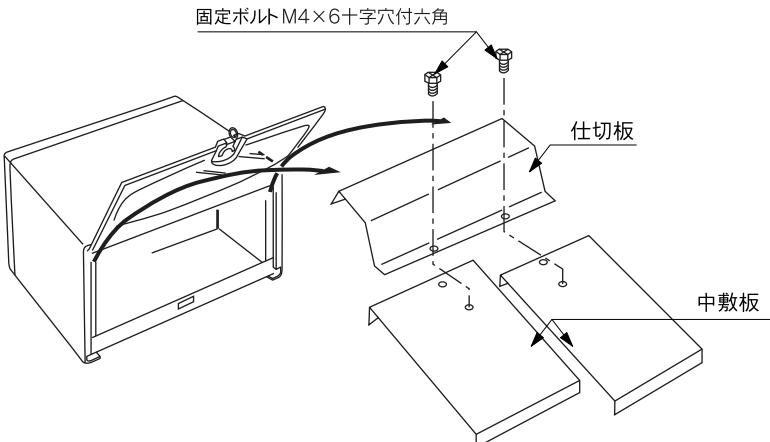
## スタンドポール

名 称	員 数
ポスト受け台	1
ポール	1
埋込アンカー	1
ポスト固定ねじ 小ねじトラス5×8	4
ポスト固定ナット M5用フランジ付六角ナット	4
受け台固定ねじ タッピントラス4×20	4

基本寸法



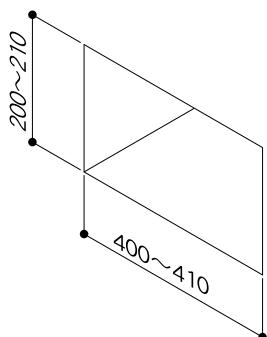
## ■ 仕切板・中敷板の取外し



- ①固定ボルト(2本)を外してください。
  - ②仕切板を取出してから、中敷板(2ヶ)を取出してください。
- 取外したボルトは取付け時に使用します。

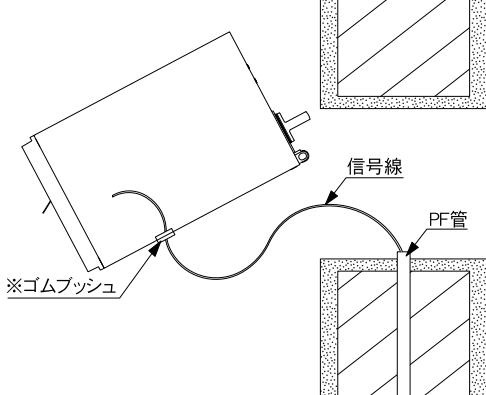
## ■ ポストの取付け — 埋め込み施工 —

### 1.取付けの準備



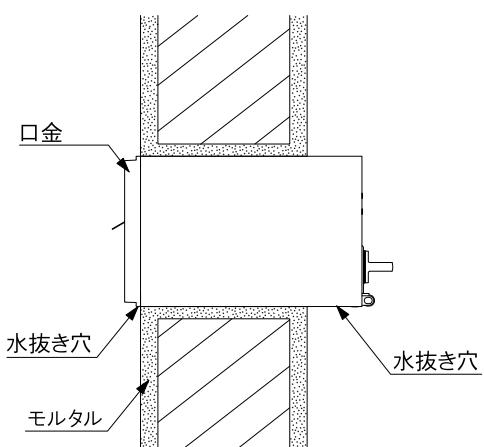
- ①ポスト本体の外形寸法より10~20mm大きい穴を取付け位置にあけてください。

※インターホン対応の場合



※ゴムブッシュを通しポスト本体内へ配線を引き出してください。

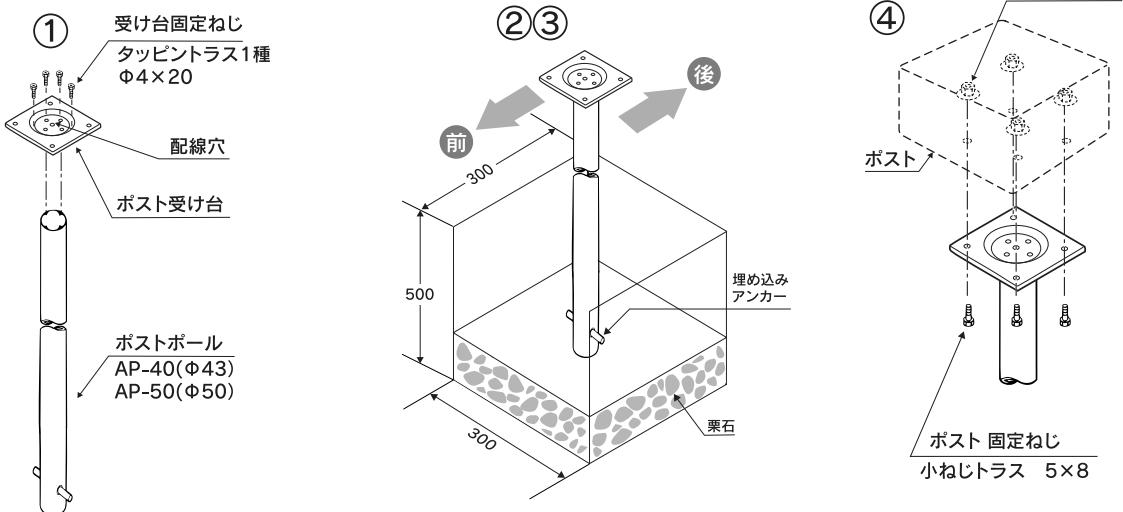
### 2.ポストの固定



- ①本体を挿入して水平に調整してください。
- ②本体の周りをモルタルや防水シール剤で仕上げ固定してください。

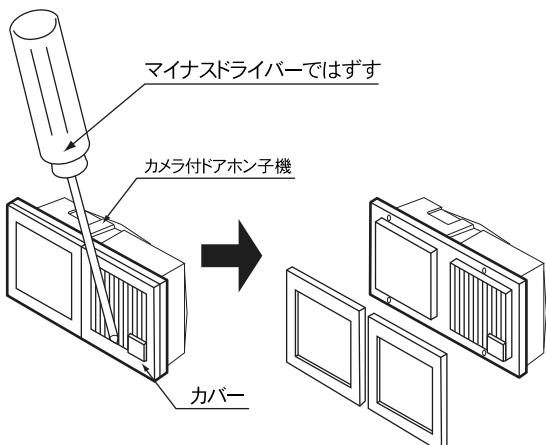
- 口金下部にある水抜き穴は埋め込まないでください。
- ポスト底板にある水抜き穴は埋め込まないでください。

- ポール建て施工専用「スタンドポール」は別売りです。
- インターホン対応のポストには使用できません。

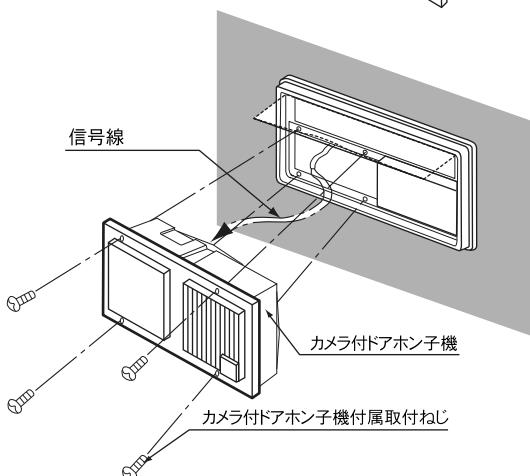


- ① ポールにポスト受け台を取付けてください。
- ② 基礎穴を掘ります。ポール内への水溜り防止の為、必ず栗石を敷いてください。
- ③ ポスト取付方向を確認して埋込アンカーの向きがポスト前面と平行になるようにポールを建ててください。
- 必ずポスト受け台をポールに取り付けてからポールを建ててください。
- ④ ポストを取付けてください。

## ■ インターホンの取付け — 埋込施工・インターホン対応 —

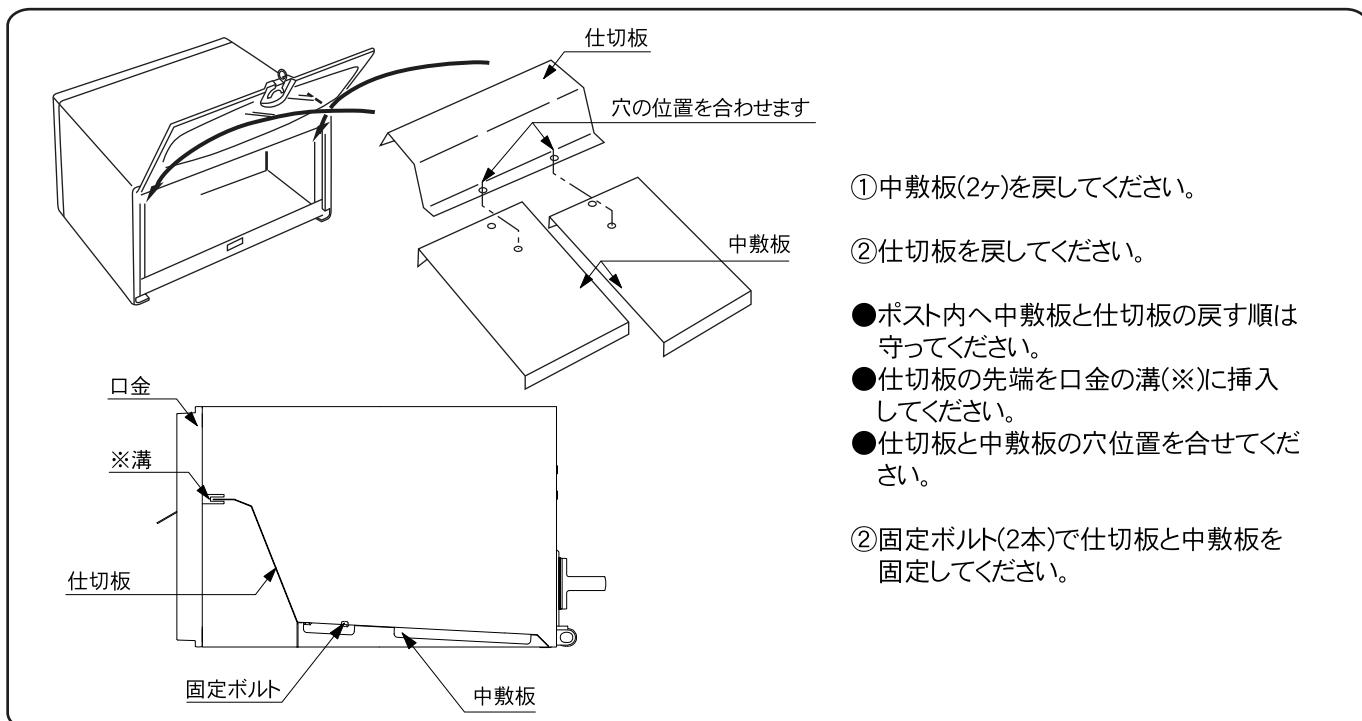


- パナソニック電工株製「カメラ付ドアホン子機WQD827B」は別売りです。
- インターホン親機はドアホン子機付属の説明書にしたがい指定の機種をご用意ください。
- インターホンはポール建て施工に使用できません。



- ① ポスト本体内から配線を引き出します。
- ② カメラ付ドアホン子機に付属の説明書にしたがい配線および取付けを行ってください。

## ■ 仕切板・中敷板の取付け



## ■ お手入れについて

### ① 汚れの取り方 ※年に2~3回水洗いをして拭き取ってください。

- (1) 汚れが軽い場合は、水で濡らした布で拭き、乾拭きをしてください。  
(2) 汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液で汚れを落としたあとで、洗剤が残らないようによく水洗いをして拭き取ってください。



- インターホン子機には、ホース等で直接水をかけないでください。  
故障の原因となります。



- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。塗装がはげたり、  
故障の原因となります。  
● ブラシは使用しないで下さい。キズのつくおそれがあります。

### ② キズの補修

誤ってキズをつけた場合、弊社純正補修塗料で補修してください。放置すると腐食の原因になります。

## ■ 修理について

- 製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店（工事店）にご連絡ください。  
● 修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店（工事店）にお問い合わせください。  
● 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故 障 の 状 況	できるだけ詳しく
製 品 名	
施工日・施工店名	年 月 日 •
ご 住 所	〒
ご 氏 名・電 話 番 号	• ( )

### 工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタル等は完全に拭き取ってください  
硬化後拭き取りますと表面をいためますのでご注意ください。  
● みだりに改造、変更は避けてください。  
● 施工終了後、取付説明書、取扱説明書は施主様へお渡しください。  
● ご使用いただきましてありがとうございました。

### 販売店